HOKKAIDO UNIVERSITY

IMCTS

学院案内 2020

北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院

Graduate School of International media,
Communication, and Tourism Studies

何を学ぶことができるのか

前世紀からはじまったグローバル化、情報化、多文化化は21世紀に入り、その速度をはやめています。この巨大な社会変動は、私たちに何をもたらすのでしょうか。

本学院は、現代社会の変化を「公共性と合意」という観点から研究することを出発としました。現代社会はそれらの社会変動により、複数の極への集中が起きると同時に、絶えざる拡散という反対の現象も起こっているからです。加えて、新たなテクノロジー・情報・知識が、政治・経済・文化などさまざまな領域に複合的な変化を与えています。

本学院では、そのような課題にこたえるために、「公共伝達」、「ジャーナリズム」、「広報」、「メディア文化」、「言語」、さらに「観光」の６つの領域を設定して教育を行い、研究を進めてきました。

そして本学院は2019年度に、メディアと観光を融合した新たな大学院に生まれ変わりました。学院を一専攻とし、メディアと観光を統合したコース融合科目を設定し、国際広報メディアを学ぶ学生も、観光創造を学ぶ学生も、共に学び刺激しあうカリキュラムとしました。加えて、拡大する観光研究の需要にこたえるために、観光創造研究コースの専門科目を細分化しました。

学生のみなさんは、これまで同様、国際広報メディア研究コースであれば、「国際広報」「公共ジャーナリズム」「言語コミュニケーション」「メディア文化」、さらに観光創造研究コースでは、「観光文化」「交流共創」「観光地域経営」「国際観光開発」といった専門的な科目を受講することができます。加えて、「共通科目」で研究の基盤となる知識を、「コース融合科目」で、メディアと観光を融合した横断的な知識を得ることができ、広い視野をもって、専門的知識を深めることができるようになりました。

IMCTS

学院の特徴

修士課程

- １専攻２コース体制で幅広い専門領域に対応
- 社会ニーズに応じた専門科目を各コースごとに設置
- コース横断的な共通科目（講義科目）を選択必修で履修
- コース融合専門科目（演習科目）によりメディアと観光の融合領域に即応
- 文系融合、文理融合、企業連携による多様な授業

〈共通科目〉

基礎 共通科目　**専門** 共通科目　**実践** 共通科目

〈選択科目〉

コース専門科目＋コース融合専門科目

国際広報メディア研究コース専門科目

- 国際広報専門科目
- 公共ジャーナリズム専門科目
- 言語コミュニケーション専門科目
- メディア文化専門科目

コース融合専門科目

観光創造研究コース専門科目

- 観光文化専門科目
- 交流共創専門科目
- 観光地域経営専門科目
- 国際観光開発専門科目

開講科目 *Courses offered*

修士課程

必修科目

	国際広報メディア・観光学研究	6単位

共通科目

基礎共通科目	社会調査法Ⅰ（定性・フィールドワーク）	1単位
	社会調査法Ⅱ（定量・データマイニング）	1単位
	地域研究	1単位
	研究倫理と手法	1単位
	メディアリテラシー	1単位
	Modern Japanese Studies	1単位
専門共通科目	地域と観光	1単位
	メディア文化と観光	1単位
	情報メディアと観光	1単位
	広報とマーケティング	1単位
	公共性とコミュニケーション	1単位
	言語とコミュニケーション	1単位
	国際交流と地域文化	1単位
	メディア文化と表象	1単位
	基礎経営学	2単位
実践共通科目	実践演習Ⅰ（インターンシップ）	1単位
	実践演習Ⅱ（インターンシップ）	2単位
	キャリア開発演習	1単位
	特別演習（言語研究実践）	2単位
	特別演習（タンデム言語学習）	2単位
	高度実践英語演習Ⅰ	2単位
	高度実践英語演習Ⅱ	2単位

選択必修科目　コース融合専門科目

コース融合専門科目	情報戦略論演習	2単位
	サービス産業広報論演習	2単位
	デジタル・コミュニケーション論演習	2単位
	広報・広告産業論演習	2単位
	マルチメディア表現論演習	2単位
	メディア観光表象論演習	2単位
	観光メディア思想論演習	2単位
	観光情報メディア論演習	2単位
	観光マーケティング論演習	2単位
	観光地域ビジネス論演習	2単位
	文化越境論演習	2単位
	ポピュラー文化論演習	2単位
	メディア人類学演習	2単位
	公共社会論演習	2単位
	非営利組織論演習	2単位
	国際交流論演習	2単位
	マイノリティ論演習	2単位
	言語社会論演習	2単位
	言語コミュニケーション論演習	2単位
	言語研究方法論演習	2単位
	言語データ分析論演習	2単位
	言説分析論演習	2単位
	Political Economy of East Asia	2単位
	言語応用論演習	2単位
	Search Strategies, Resource Organization, Management & Sustainability	2単位
	Film and Tourism	2単位

選択科目　国際広報メディア研究コース専門科目

A群 国際広報専門科目	国際経営論演習Ⅰ（経営戦略）	2単位
	国際経営論演習Ⅱ（組織）	2単位
	国際経営戦略広報論演習	2単位
	広報企画論演習	2単位
	組織コミュニケーション論演習	2単位
	パブリックセクター広報論演習	2単位
B群 公共ジャーナリズム専門科目	公共文化論演習	2単位
	環境社会論演習	2単位
	市民社会論演習	2単位
	マスメディア論演習	2単位
	メディア社会論演習	2単位
	メディア史論演習	2単位
	中国メディア論演習	2単位
	米国政治メディア論演習	2単位
	実践的メディア・ジャーナリズム論演習Ⅰ	2単位
	実践的メディア・ジャーナリズム論演習Ⅱ	2単位
C群 言語コミュニケーション専門科目	言語習得論演習Ⅰ	2単位
	言語習得論演習Ⅱ	2単位
	多言語相関論演習	2単位
	言語情報処理論演習	2単位
	日本言語論演習	2単位
	日本語学習論演習	2単位
	比較日本語論演習	2単位
	日本語伝達論演習	2単位
	近現代日本語学演習	2単位
D群 メディア文化専門科目	現代メディア文化論演習	2単位
	ジェンダー社会文化論演習	2単位
	エスニック文化社会論演習	2単位
	比較文化論演習	2単位
	芸術社会論演習	2単位
	イメージ論演習	2単位
	The Body and Gender	2単位

選択科目　観光創造研究コース専門科目

A群 観光文化専門科目	観光文化論演習	2単位
	観光社会学演習	2単位
	観光人類学演習	2単位
	ヘリテージ・ツーリズム論演習	2単位
	メディア空間論演習	2単位
	Tourism and Local Politics	2単位
	Tourism Attractions	2単位
	観光創造論演習	2単位
B群 交流共創専門科目	共創文化論演習	2単位
	観光コミュニケーション論演習	2単位
	異文化間コミュニケーション論演習	2単位
	多文化共生論演習	2単位
	コンテンツ・ツーリズム論演習	2単位
	エンタテインメント法社会論演習	2単位
C群 観光地域経営専門科目	観光デザイン論演習	2単位
	地域創造論演習	2単位
	エコツーリズム論演習	2単位
	観光地域マネジメント論演習	2単位
	ランドスケープ・デザイン論演習	2単位
	Tourism and Regional Revitalization	2単位
	地域経済論演習	2単位
	観光フィールド調査論演習	2単位
	社会資本政策論演習	2単位
D群 国際観光開発専門科目	インバウンド・ツーリズム論演習	2単位
	世界遺産マネジメント論演習	2単位
	国際開発論演習	2単位
	文化遺産国際協力論演習	2単位
	International Tourism Management	2単位
	Tourism and Gastronomy	2単位

修了要件
1「国際広報メディア・観光学研究」６単位を修得すること。
2 共通科目の基礎共通科目から２単位以上、専門共通科目から３単位以上、合計５単位以上を修得すること。
3 履修する各コース専門科目から６単位以上（ただし、A~D群のうち異なる二つ以上の群の科目を含む）、及びコース融合専門科目から６単位以上を修得すること。
4 以上の要件を満たし、合計34単位以上の修得をもって修了要件とする。

博士後期課程

必修科目

国際広報メディア・観光学特別研究	10単位

選択必修科目　キャリア実践科目

キャリア開発研究	1単位
博士インターンシップⅠ	1単位
博士インターンシップⅡ	2単位
高度実践英語研究Ⅰ	2単位
高度実践英語研究Ⅱ	2単位

選択必修科目　研究実践科目

国際学会発表	2単位
国際交流プログラム	2単位

修了要件
1「国際広報メディア・観光学特別研究」10単位を修得すること。
2 選択必修科目から２単位以上を修得すること。
3 以上の要件を満たし、合計12単位以上の修得をもって修了要件とする。

特色ある教育プログラム *Program*

デスティネーション・マネージャー育成プログラム

地域が自律的かつ戦略的な観光振興に取り組む上では、経営的な視点から観光まちづくりを推進し、同時に域内外の多様な主体との協働のあり方や複雑な利害関係を調整する役割を担うDMO（Destination Management Organization）の存在が必要不可欠です。観光庁は2015年より日本版DMOの形成･確立を支援することを目的にその候補となりうる法人「日本版DMO候補法人」の登録を進め、2017年には、その中から「日本版DMO」として改めて登録を開始しました。

本プログラムは、地域資源の発掘から実際の誘客に至るまでの観光地域づくりの各プロセスについて、専門的な知識を持ち、地域の現場においてこれらを活用するための実践的な技能を有する人材（「デスティネーション・マネージャー」）を育成することを目的とします。

なお、「デスティネーション・マネージャー」は、国や自治体、大学、民間研究機関等が 行う類似のプログラムと差別化し、地域における観光振興を担う実質的な資格として社会に広く認知されることを目的とした、国立大学法人北海道大学の登録商標です（商標登録第5940564号）。

オープンラボ型フィールドプログラム

北海道大学が有する強力な産官学連携・国際ネットワークを活用し、大学施設外の地域･機関等のフィールドも、学習･研究･実践のための「開かれた研究室」と位置付けた「オープンラボ型フィールドプログラム」を提供しています。

フィールドワークと座学を往還しつつ、研究・事業の企画・立案から、実施、成果物作成、成果の社会還元まで一貫したアクティブラーニングの機会を提供し、地域・世界の課題解決に直接貢献できる人材を育成します。

TLLP（Tandem Language Learning Project）

TLLPとは、イギリスのシェフィールド大学、リーズ大学、フィンランドのヘルシンキ大学、オーストラリアのオーストラリア国立大学、メルボルン大学との間で行っている研究教育の交流プログラムです。参加学生は、海外の大学の学生とペアを組み、互いの研究のサポートをするタンデム・ラーニングを行った後に、スタディ・ウィーク開催大学に集まり成果発表会やワークショップに参加します。TLLPを通し、アカデミックな英語やスキルの習得だけでなく、参加者同士の研究交流を深めることで、将来に向けてネットワークを築いていくことができます。

学生募集要項 *Student Recruitment Guidelines*

国際広報メディア・観光学専攻

課程（標準修業年限）	入学定員	授与する学位
修士（2年）	47	修士（国際広報メディア）、修士（観光学）、修士（学術）
博士後期（3年）	12	博士（国際広報メディア）、博士（観光学）、博士（学術）

入試情報

- 修士課程の入学者の選抜は、研究計画書、活動レポート、成績証明書、口述試験（オンライン）、英語外部試験スコアシート等を総合して行います。
- 博士後期課程は、研究計画書及び口述試験（オンライン）が中心です。
- 募集は一般、社会人、留学生に分けて行います。また、社会人のために長期履修制度が準備されています。

英語試験について（修士課程入試）

英語学力判定は、TOEFL（IBTまたはITP）/TOEIC（公開テストのみ）等のスコアにより判定します。

新型コロナウィルス感染状況で変更点があります。詳細については以下のHP情報を参照してください。

《入試日程》

修士課程試験

出願期間：2020年12月9-15日
口述試験（オンライン）：2021年2月15-17日のうち、本学院が指定する日

博士後期課程試験

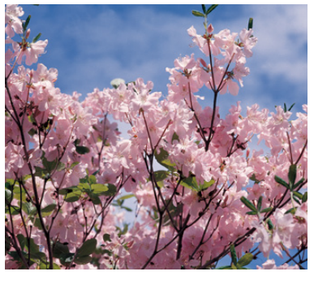
出願期間：2020年12月25日-2021年1月6日
口述試験（オンライン）：2021年2月12日,17日のうち、本学院が指定する日

修士・博士共通

オンライン接続テスト：2021年2月2-3日

本年度入試は、新型コロナ感染状況を考慮し、口述試験がオンラインとなります。入試実施に関する詳細情報は、必ず以下のHP情報を参照して下さい。

北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院入試情報頁
https://www.imc.hokudai.ac.jp/admissions/graduate_students/



入試説明会 *Orientation for entrance examinations*

本大学院では、入試の詳細を知り、研究計画書指導のアドバイスを受け、指導の体験をして頂くため、入試説明会を開催しています。

本年度は、新型コロナウイルス感染状況により、実施方法が例年と異なる場合があります。本学院入試説明会の日程と実施方法に関しては、必ず以下のHP情報を参照してください。

《入試説明会日程》

入試説明会（オンライン）：2020年11月14日

本年度の入試説明会は、新型コロナ感染状況を考慮し、オンラインで行われます。入試説明会の詳細、申し込み方法は、以下のHPにて公開中です。

北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院入試説明会情報頁
https://www.imc.hokudai.ac.jp/admissions/info-sessions/

HOKKAIDO UNIVERSITY IMCTS

北海道大学大学院
国際広報メディア・観光学院
学院案内 2020

北海道大学メディア・観光学事務部　教務担当
〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目
TEL：011-706-5116/5137
E-mail：nyuushi@imc.hokudai.ac.jp

https://www.imc.hokudai.ac.jp/
国際広報メディア・観光学院HP

https://youtu.be/f5Fgl78nN4I
大学動画紹介（YouTube）